

政治学ゼミナール

教 授 早川 誠

〈ゼミナールの目的・到達目標〉

政治学の基本的な理論、概念を使って、現実政治を分析できるようにします。基本的な理論と概念を理解し記憶して、レポート・レジュメ等に考えを記述できるようにしましょう。

〈ゼミの内容、進め方〉

一回に2、3名ずつレジュメを作成して報告するゼミが多いと思いますが、このゼミでは毎回全員がレジュメを作ります。その上で、全員参加の討論をおこなうことが主軸となります。ゼミⅠ（2年生）では本を使い、要約していく形。ゼミⅡ（3年生）では、ゼミ大会準備も兼ねて、自分たちで設定した問題につき資料を集めまとめていく形をとります。4年生では、総仕上げとして、字数10000字を目途としたゼミ論文を作成します。

〈ゼミの年間スケジュール〉

特に、ゼミで実施する行事はありません。学生から希望があれば、年度によっては合宿をしてもかまいません。ゼミは勉強が基本ですので、コンパも特に開催はしません。親睦を深めたければ、自主的に企画して下さい。3年間、地味で基本的な勉強・研究（読書・レジュメづくり・討論）を、コツコツと続けていくというのが本ゼミナールのスタイルです。大学レベルの勉強では、変化のない地道な作業を継続的に続けていく根気が最も重要だと考えています。

〈成績評価〉

レジュメの作成と討論への積極的参加、この二つが評価の基準です。なお、作りっぱなし、言いつばなしでは評価されません。「量」ではなく「質」が問題です。4年生では、ゼミ論も評価の対象となります。

〈求めるゼミ生像〉

簡単なもので良いので、研究書を読もうとする意欲のある学生。また、新聞等で積極的に時事問題について知識を得ようとする学生が望ましいと考えています。

〈選抜方法〉

書類選考および教員（大学業務の都合により先輩ゼミ生の場合あり）による面接をおこなう予定です（中止する場合も有り）。書類選考のテーマ：担当教員がインターネット上に公表している以下の論考を読んだ上で、分量2000～3000字程度で批判して下さい。批判の根拠を明確に記述するように。

早川誠 『「異質性の祭典」としてのオリムピック——共生社会とナショナリズム論の動向』

<http://synodos.jp/society/10535>

〈募集人数〉

5～10名程度を標準とします。

〈教員からのお知らせ〉

質問がある場合には、担当教員メールアドレスmhykw@ris.ac.jpまでメールして下さい。